

2021年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
演劇史1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数		単位	1
担当教員	宮下明日香			実務 経験	有	職種	演劇制作				
授業概要											
西洋演劇がどのように成立し、現代にまで導かれているかを考察する 学術的に演劇を理解することにより、現場で必要とされる実践力へと結びつける											
到達目標											
古代ギリシャ時代から17世紀初頭までの西洋演劇史を理解する 時代背景や劇場構造の変化など作品を通して考察する											
授業方法											
毎回資料を配布し、劇作家、作品の解説を行う その後、その題材に即した映像を鑑賞し理解する											
成績評価方法											
試験 80% 筆記試験により評価 成果発表 10% ノート提出、授業内発表により評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業内で扱う作品を事前に読んでおくことが望ましい 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 副読として『ロミオとジュリエット』を使用											
回数	授業計画										
第1回	イントロダクション										
第2回	演劇の始まり										
第3回	ギリシャ演劇										
第4回	ローマ演劇										
第5回	聖書劇										
第6回	道徳劇										

2021年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
演劇史1	
第7回	ルネサンス
第8回	イタリア演劇
第9回	エリザベス演劇
第10回	シェイクスピア
第11回	シェイクスピア作品『ロミオとジュリエット』
第12回	シェイクスピア作品『ロミオとジュリエット』②
第13回	シェイクスピア作品『から騒ぎ』
第14回	シェイクスピア作品『十二夜』
第15回	まとめ